

敷地内の血叫びに応えよう

3・16 労働者集会(主催・勤労千葉)の成功がとり 3・27 三里塚第一公園へ。

すべての組合員の皆さん
三里塚をめぐる重大な局面のなかで、三月七日、天神峰と東峰の反対同盟農民から「農地死守」の基本路線を守り抜く「訴え」が表明されました。

つづいて三月八日、天神峰現地闘争本部に於いて、三里塚芝山連合空港反対同盟本部・実行役員会が招集され、基本路線を貫き勝利を勝ちとる決議が採択され、「3・8 声明」として全国全人民に発表されました。その内容は、「①空港絶対反対、農地死守、実力闘争の基本路線を貫き勝利する。②本部・実行役員会のみが反対同盟の正式の最高決議機関である。③千代田集会なるものは、敷地内の血叫びをふみにじり、『土地を売り金に換える』条件派への転落である」という正論です。

勤労千葉からも関川委員長が特別参加して「労農連帯にかけ、敷地内とともに闘う」決意表明が行われました。

「土地を売る」一部の人の脱落と逃亡をのり越え、3・27総決起、中江―北原選挙必勝、三里塚二期着工阻止、八三反合春闘・政治決戦勝利に向って、一三〇〇名組合員の団結で総決起し闘い抜こう。

3・16 労働者集会

日時：三月十六日(水)午後五時半
場所：千葉市民会館(千葉駅下車5分)
主催者挨拶：関川委員長

挨拶：中江昌夫氏、北原鉦治氏、浅田光輝氏、他
基調：中野書記長「八三年、労働者はいかに闘うか」

3・27 三里塚全国総決起集会

日時：三月二十七日(日)正午
場所：三里塚第一公園
主催：三里塚芝山連合空港反対同盟

●勤労千葉結集十時、成田運転区結集。独自集会ののちバスにて出発。



3・8 三里塚芝山連合空港反対同盟本部・実行役員会(於・天神峰現地闘争本部)

敷地内からの訴え

「一坪両共有化は土地を金に換える運動であり、一坪も土地をうらない農地死守の基本をまげることであり、絶対にゆるさない。」
「収用法適用は根本から崩壊しており、再共有化は法的に無意味である。したがって一坪両共有化は金もつけ以外のなにものでもない。十七年のたまたかいの正義を我々から奪い取るものである。」
「敷地内反対同盟の大多数の声を無視し一方的にこゝとをすすめたことは敷地内に対する敵対である。同盟を破壊し分裂させる行為である。」
「二月十六日、二月二十日にたまたかい北原事務局長の声明はまったく正しく、我々の意志を代弁したものである。三月二日の反対同盟声明は天神峰、東峰の敷地内反対同盟全員の参加し筆を入れたものである。同盟のたたかいの基本を示す声明である。」
「我々は敷地内だからとあぐらをかくてものをいっているのではない。家族統ぐるけ生涯をかけたたたかいの大義をなんとしてもつらぬきとおす決意です。」
「同盟員の皆さん、とりわけ芝山の同盟員の皆さん、この重大なときにあたり、正義にもとづく我々の訴えに絶大な協力も心の底からお願ひ申し上げます。」
三月七日

天神峰 小川 嘉彦
東峰 島村 良助
天神峰 小川 喜平
天神峰 加藤 清
天神峰 加藤 俊一
天神峰 中東 東一